

(別紙)

糖尿病教育入院について

1：糖尿病教育入院の紹介～入院まで

- 1) 教育入院希望の患者を当院医療連携室へ電話または、FAXにてご連絡ください
- 2) 第2・4週の水曜日に入院します。(患者の都合等で指定の曜日に入院できない場合はご相談ください)
- 3) 糖尿病教育入院パスで治療・療養支援を行って行きます。

2：当院の糖尿病教育入院で行う検査・指導について

1) 検査

教育入院パスでは通常の採血による検査に加え、蓄尿での尿中CPR・合併症検査を行います。合併症検査は、 CV_{R-R} や起立試験・音叉などによる糖尿病神経障害の検査、ABI・PWV・頸動脈エコーなどの血管合併症検査、採血・検尿による腎症の検査を行います。(網膜症については近医の眼科紹介をおこなっております)

2) 指導

①糖尿病教室

2週間の教育入院中にすべての教室を受けられるように2週を1クールとして医師・コメディカルによる糖尿病教室を開催しています。

教室を担当するほとんどのコメディカルが日本糖尿病療養指導士(以下CDEJ)の資格を有しており、効果的な教室を行えるように日々努力しております。

②個別栄養指導

糖尿病教育入院中に2回の栄養指導を行っております。CDEJの資格を持つ管理栄養士が指導に当たっています。

③第1・3週火曜の糖尿病専門医による糖尿病回診

毎月第1・3週の火曜に長崎原爆病院の糖尿病専門医が回診を行っております。

教育入院中には必ず専門医の回診を受け、より患者の病状・生活にあった治療方針を検討していきます。回診日以外には糖尿病看護認定看護師・CDEJを有する看護師によるフォローを行って行きます。

④安全な運動療法コース

当院は敷地内に運動療法コースを設けております。

そのため、患者は敷地外の車通りなど危険な場所を通ることなく安全に運動療法をおこなってもらうことができます。